

葛飾 沖繩民謡に踊り出す仲間も 新春のつどい大盛況

【葛飾・書記・沼幸幸通信】1月9日、葛飾支部はテクノプラザかつしかで新春のつどいを開催。来賓を含め203人が参加しました。委員長から始まり、本部と



アトラクションでは来賓や組合の仲間が壇上に上がり沖繩民謡で盛り上がった

各支部、青木克徳葛飾区長、議員の来賓からあいさつをもらいました。葛飾区長のあいさつ後、葛飾支部が住宅戸

り感謝状をいただきました。議員からは、災害への備えと復興の話がありました。なかでも、東京都と国が初めての災害対策を話し合うこと、その発表が10日にあるという最新の動向の話もありました。今年のアトラクションは、

沖繩民謡を歌う片山エリーさん。沖繩の陽気な音楽に合わせ、手拍子が響き、ハンカチを振るなど、会場を盛り上げてくれました。来賓や組合員の方々が壇上に上がり、一緒に踊って、演奏は終わりました。



恒例のジャンケン大会

57人増勢でスタート 委員長と真剣ジャンケン

【町田・書記・澤海比可瑠通信】町田支部は、1月10日にベストウエスタントホテル東京町田で、新春旗開きを開催。139人(来賓含む)が出席

で迎えることができました。本年も仲間の力を結集し、大いに組織を盛り上げていきたい」とあいさつ。続いて、来賓の皆様より激励の言葉をいただき、黒木副委員長の乾杯の音頭で歓談となりました。美味しい料理とお酒を囲み、来賓の皆様とも交流が深まったところで、恒例のジャンケン大会となりました。お

【練馬・書記・奈良憲成通信】1月9日、コネリホールで練馬支部「新春旗開き」を開催、281人の参加で新年の幕開けを祝い、2020年の運動の前進を誓いました。はじめに福岡忠行執行委員

【世田谷・書記・橋本祐典】世田谷支部は12月22日に支部会館は「第2回DIY教室」を開催。イベントの最後に登録を進めてきた支部の「サポーターズクラブ」の会員向けに、①大工②建具③内装④左官⑤塗装をグループごとに体験してもらいました。



小瓶やグラスをガラス塗料でデザイン

【世田谷・書記・橋本祐典】世田谷支部は12月22日に支部会館は「第2回DIY教室」を開催。イベントの最後に登録を進めてきた支部の「サポーターズクラブ」の会員向けに、①大工②建具③内装④左官⑤塗装をグループごとに体験してもらいました。教室では教われない内容で充実していました。「珪藻土の壁塗り、もう一度リベンジしたい」「また参加したい」と好評でした。

【練馬支部】「新春旗開き」を

2020年も前進を目指して

鏡開きが続いて、余興のコーナーでは組合員の知り合いの方に沖繩の音楽と歌を披露していただき、参加者が音楽に合わせて踊るなどで大いに盛り上がりました。

また、令和元年度の建設ジュニアマスターを受賞した小野龍一さんと第35回全建総連全国青年技能競技大会にて銅賞を獲得した柴田輝美さんの表彰が行われ、その後、分会ごとに参加組合員全員が舞

小野さん柴田さんを表彰 各分会が決意述べ

【村山大和・書記・青木美樹通信】1月7日、東大和ハミングホールにて「2020年新春旗開き」を開催。東京土建本部ほかブロック各支部や国会議員、都議



心を一つに鏡開き

会議員、市議会議員、共闘団体、地域団体から多くの来賓の方々の参加を含め、133

人の参加がありました。相山執行委員長のあいさつから始まり、来賓のあいさつ、



友好組合、国会から区議会議員まで多くの来賓が参加

品川 区からの挨拶励みに 和やか初顔合わせ

1月7日、品川区立中小企業センターで、品川支部は新年初顔合わせを行ない、組合員、来賓98人が参加しました。小林書記長の司会で進行し、冒頭、支部を代表し野村委員長は、昨年の組合員拡大

が不首尾に終わったことへの反省を述べた上で「執行部は1年がんばって行くので協力をお願いします」とあいさつで語りました。来賓の皆さんからは、「区は進められました。



技能五輪銅賞獲得の報告をする小坂哲平さん

協力で成り立っている。マッチケンの活動も区民から信頼を得ている。今後も可能な限りの予算を確保して活動を支援していきたい」(品川区・中村都市環境部長)「オリンピック後の経済の失速がないように進めていく」(公明党・伊藤興一都議)など、組合員の励みになるあいさつが続き、終始和やかに初顔合わせ